



「健康経営」宣言事業 取り組み事例集



会社の未来は従業員の健康づくりから



発行：全国健康保険協会長崎支部
〒850-8537 長崎市大黒町9-22 大久保大黒町ビル本館8階 TEL(代表)095-829-6000



長崎県と全国健康保険協会長崎支部との共同による「健康経営」宣言事業

はじめに

「健康経営」とは、従業員の健康を会社の財産ととらえ、会社の成長のために、従業員の健康づくりに会社が積極的・戦略的に取り組むことです。

協会けんぽ長崎支部では、「健康経営」宣言事業所を訪問させていただき、健康づくりの取り組みに関するお話をお伺いする中で、「どういった取り組みを進めたらいいのか」「同業種の会社は、どういった取り組みをしているのか」などのお声や相談をいただいています。

そこで、すでに「健康経営」に取り組み「健康経営推進企業」として認定された事業所様の中から、12社様の取り組み事例について、好事例の共有化を目的にご紹介させていただきます。

複数の業種にわたる取り組み事例集としていますので、それぞれの事業所様に適した取り組みをご参考に、健康づくりの推進にご活用いただければ幸いです。



目次

- ①「健康経営」宣言事業の目的と挨拶 2
 - ・長崎県知事の挨拶
 - ・協会けんぽ長崎支部長の挨拶
- ②「健康経営」宣言事業のすすめ方と5つの取り組みについて 3-4
- ③長崎県の現状をご存じですか？ 5
- ④行政機関の「健康経営」認定制度について 6
 - ・健康経営推進企業（長崎県・全国健康保険協会長崎支部）
 - ・ながさきヘルシーアワード（長崎県）
 - ・健康経営優良法人（経済産業省）

- ⑤ 取り組み事例
 - ①扇精光グループ（長崎市） 7
 - ②長崎電建工業株式会社（長崎市） 8
 - ③医療法人秋桜会（長崎市） 9
 - ④東七株式会社（佐世保市） 10
 - ⑤株式会社大光食品（島原市） 11
 - ⑥株式会社トータル（諫早市） 12
 - ⑦株式会社ホンダ長崎（諫早市） 13
 - ⑧長崎空港ビルディング株式会社（大村市） 14
 - ⑨株式会社 大川建設工業（対馬市） 15
 - ⑩社会福祉法人五島会（五島市） 16
 - ⑪宅島建設株式会社（雲仙市） 17
 - ⑫岩永工業株式会社（時津町） 18

目的と背景

この事業は、2014年11月19日に長崎県と全国健康保険協会（協会けんぽ）長崎支部が締結した「健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定書」に基づき、「健康経営」宣言により、職場の健康管理の環境整備を実践する事業所の増加を図り、長崎県民の健康づくりの推進および健康寿命の延伸を目指し、長崎県と協会けんぽ長崎支部の共同事業として2016年4月から開始しました。

少子高齢化が進行する中、国民医療費は毎年増大し社会的にも大きな負担となっています。政府は「健康寿命の延伸」を日本再興戦略等で重要な課題と位置づけ、2015年7月には官民が一体となった日本健康会議が発足し、「健康なまち・職場づくり宣言2020」によって、一人ひとりの健康寿命の延伸を実現することが宣言されました。

そこで、長崎県と協会けんぽ長崎支部は、従業員の健康づくりに事業所が積極的に取り組む「健康経営」の考えを取り入れた「健康経営」宣言事業を共同で開始し、2023年1月末時点では、924社の事業所様にご参加いただいております。



長崎県知事
大石 賢吾



全国健康保険協会
長崎支部長
野口 已喜夫

人生100年時代の本格的な到来を前に、全国よりも早いスピードで高齢化が進んでいる本県におきましては、いかに県民の皆様へ健康で長生きしていただくかということが重要です。

このため、本県では、令和4年度からキャッチフレーズを「はじめる!長崎健康革命」に刷新し、「健康長寿日本一の長崎県づくり」に向けて、「運動」「食事」「禁煙」「健診」の4つの取組を柱に、地域や企業等の皆様と協力しながら様々な施策を展開しています。

全国健康保険協会長崎支部と長崎県が共同で実施している「健康経営」宣言事業は、この「長崎健康革命」プロジェクトの一環として非常に重要な取組です。

生活様式が変容し、働き方も多様化している中、働き盛り世代の従業員が健康で生き生きと働き続けられる環境をつくることは、健康寿命の延伸だけでなく、企業のイメージアップ、生産性の向上にもつながります。

事業主の皆様におかれましては、ぜひとも積極的に「健康経営」宣言を行っていただくとともに、5つの取組を実践し「健康経営推進企業」に認定された皆様方におかれましては、今後も多くの企業の模範として、引き続き、従業員の健康づくりに取り組む「健康経営」の推進に、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

全国健康保険協会（協会けんぽ）は、加入者約4,000万人、加入事業所約240万事業所からなる、主に中小企業にお勤めの方とそのご家族が加入する日本最大の医療保険者で、協会けんぽ長崎支部には、約2万4千の適用事業所に約45万人が加入しています。

協会けんぽは、「加入者の皆様の健康増進を図るとともに、良質かつ効率的な医療が享受できるようにし、もって加入者及び事業主の皆様への利益の実現を図る」ことを基本理念とし、事業を行っています。

日本の医療保険制度は現役世代が高齢者を支える仕組みとなっておりますが、現在、少子高齢化が急速に進行しており、労働者不足への対応が急務です。

また、企業の経営資源は「ヒト・モノ・カネ・情報」と言われますが、4つのうち最も重要な経営資源は「ヒト」だと考えられ、「ヒト」から健康は切り離せません。

従業員の健康づくりに事業所が積極的・戦略的に取り組む「健康経営」は、長く働ける環境を整え、労働力不足を防ぐことにもつながります。

「健康経営」の推進には事業所の皆様のご理解・ご協力が極めて重要です。

協会けんぽ長崎支部は、長崎県と共に、皆様の「健康経営」をサポートしていくことで長崎県民の健康づくりに貢献していく所存です。

「健康経営」宣言事業の すすめ方

ステップは
全部で5段階!



「健康経営」宣言事業への 参加をお申込み いただきます。

「登録票」に必要事項を記入いただき、協会けんぽ長崎支部へ提出いただきます。



登録票

表面

裏面

「健康経営」宣言書を掲示する等して、 従業員の皆様に周知 していただきます。

「健康経営」宣言を行うと、
宣言書・ポスター・ミニのぼりを
送付いたします。

平成28年4月から「健康経営」宣言事業を開始いたしました。令和5年1月末時点で924社の事業所様が「健康経営」宣言を行っています。



翌年度 「取り組み評価シート」を 報告いただきます

「健康経営」宣言事業「5つの取り組み」への取り組み内容を、簡単なアンケート方式で報告いただきます。

取り組み内容が優秀な 事業所様には、 「認定証」を交付 いたします。

報告いただきました「取り組み評価シート」を集計(評価判定)し、優秀な事業所様に、長崎県知事と協会けんぽ長崎支部長の連名による認定証、ミニのぼりを交付(送付)するとともに、プレスリリースを予定しております。



5
ステップ

3
ステップ

4
ステップ

1
ステップ

2
ステップ

「5つの取り組み」に、取り組んでいただきます。

「健康経営」宣言事業 「5つの取り組み」

- ① 生活習慣病予防健診受診向上への取り組み
- ② 健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み
- ③ 事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み
- ④ 禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み
- ⑤ メンタルヘルスへの取り組み

出来ることから
少しずつ



健診の種類

円の大小は検査内容の豊富さを表し、大きい円は小さい円の検査内容を含みます。

定期健康診断 (事業者健診)

労働安全衛生法(安衛法)で定められた健診。会社へ実施が義務付けられている。

特定健康診査

協会けんぽから補助があります
【40歳以上の被扶養者(ご家族)様】
メタボリックシンドロームに着目した健診。

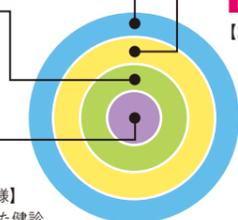
人間ドック

健診機関によって、内容・料金は異なる。日帰りや宿泊がある。

生活習慣病予防健診

協会けんぽから補助があります
【35歳以上の被保険者(ご本人)様】

がん健診を含め受診可能。年齢によっては付加健診も補助。定期健康診断の内容を含むため、定期健康診断として利用可能。



5つの 「健康経営」 宣言事業 取り組み

「健康経営」宣言事業への参加をお申込みされた事業所様には、右記の「5つの取り組み」に取り組んでいただきます。

1 生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

目指していただくのは、受診率80%以上

参考事例

- 事業者健診から生活習慣病予防健診への切り替え促進
- 生活習慣病予防健診受診日の特別有給休暇などの付与
- 生活習慣病予防健診受診者への健診費用(自己負担額)の支給 など

※生活習慣病予防健診の受診が困難な場合は、事業者健診データを提供いただくことで受診率に加算いたします。

2 健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

目指していただくのは、メタボ特定保健指導利用率50%以上

参考事例

- 保健指導が必要な者への保健指導の利用の促進
- 病院受診勧奨があった者の早期病院受診の徹底
- 事業所全体での保健指導利用者へのバックアップ体制の強化整備 など

3 事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

参考事例

- 残業時間の削減への取り組み
- 社員食堂などでの健康増進対策の実践や対策商品の活用
- 有給休暇の利用促進への取り組み
- 従業員の家族に対する健康診断受診促進への取り組み
- 長崎県のサポート(専門スタッフの派遣)を活用した健康講座の受講
- 歯周病等予防に向けた取り組み
- 事業所全体でのラジオ体操などの実施
- 事業所内外での階段利用促進への取り組み など

※「健康経営推進企業」の認定を受けるには、「運動・身体活動を促進する取り組み」を行っていることが必須要件になります。

4 禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

参考事例

- 禁煙外来受診促進への取り組み
- 長崎県のサポート(専門スタッフの派遣)を活用した健康講座の受講 など
- 禁煙奨励への取り組み
- 禁煙時間帯の設定
- 禁煙グッズなどの配付

※2020年4月全面施行の「健康増進法の一部を改正する法律」により義務化された「屋内の原則禁煙」等フラスアルファの取り組みを目指しましょう!

5 メンタルヘルスへの取り組み

参考事例

- 事業所内での相談体制の整備(窓口・相談員の設置と従業員への周知)
- 事業所外への相談できる専門家などとの契約
- 長崎県のサポート(専門スタッフの派遣)を活用した健康講座の受講
- ストレスチェックの実施(50人未満の事業場を含む) など

長崎県の現状をご存じですか？

長崎県における健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)は以下のとおりとなっており、長崎県民の健康状態は決してよいとは言えない状況にあります。

また、少子高齢化による労働人口の減少や、メンタルヘルス不調による休職者の増加、働き盛りの健康を脅かす生活習慣病の問題といった背景から「健康経営」が注目されています。特に、長崎県の現状を見てみると、死因別死亡者数における「悪性新生物(腫瘍)、心疾患、脳血管疾患」などの生活習慣病に起因する疾病の割合が5割近いといったデータもあり、労働力の損失を防ぐためにも生活習慣病予防に向けて、事業所ぐるみでの健康づくりに取り組む必要があります。

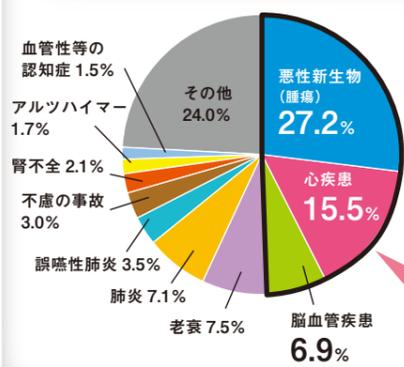
長崎県民の健康寿命

【健康寿命:厚生労働省「健康日本21(第2次)の総合的評価と次期健康づくり運動に向けた参考資料」 平均寿命:厚生労働省「令和2年 都道府県別生命表の概況」】

長崎県男性		長崎県女性	
健康寿命 (令和元年時点)	72.29歳	健康寿命 (令和元年時点)	75.42歳
平均寿命 (令和2年時点)	81.01歳	平均寿命 (令和2年時点)	87.41歳
全国34位	全国36位	全国29位	全国34位

長崎県の主な死因別死亡数の割合

【厚生労働省:令和2年人口動態統計】



生活習慣病が約50%を占めています。

疾病別平均入院日数

【厚生労働省:令和2年患者調査:35歳から64歳】

気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	116.7日	脳血管疾患	51.8日	糖尿病	15.6日
悪性新生物 (腫瘍)	14.7日	呼吸器系疾患	15.3日	高血圧性疾患	10.7日
消化器系疾患	9.1日	心疾患 (高血圧性のものを除く)	12.6日		

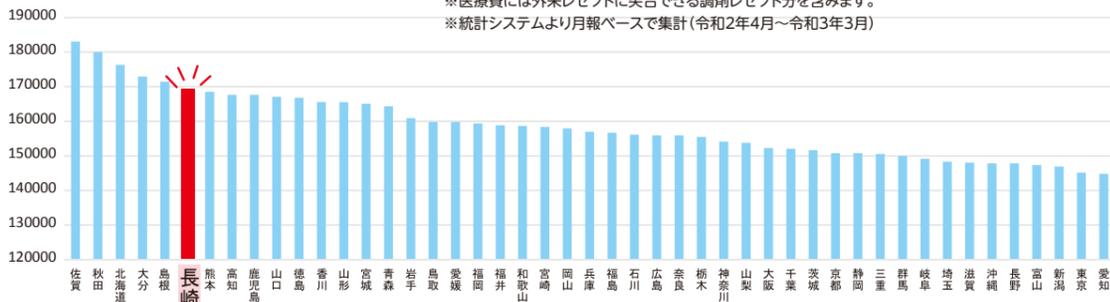
長期療養による労働力の損失

1人当たり医療費

(令和2年度 入院+外来)

全国平均 154,840円 長崎支部 168,942円

※医療費には外来レセプトに突合できる調剤レセプト分を含みます。
※統計システムより月報ベースで集計(令和2年4月~令和3年3月)



協会けんぽ長崎支部の加入者1人当たりの入院および外来の医療費について分析すると、令和2年度は全国で6番目に高く、特に入院医療費は全国で4番目に高くなっています。限りある財源を有効活用し、未来に残す。そのためには、病気の予防や健康づくり、医療機関の適正な受診といった皆さまの取り組みが、今後いっそう大切になってきます。

行政機関の「健康経営」認定制度

「健康経営推進企業」の認定をめざしていただくとともに、ステップアップを目指して更なる健康づくりを推進いただくために、ながさきヘルシーアワードおよび健康経営優良法人の認定制度についてもご紹介いたします。

「健康経営」宣言事業 認定制度



「健康経営」宣言後、「5つの取り組み」に取り組んでいただき、認定要件を満たした事業所様を、長崎県知事と協会けんぽ長崎支部長の連名で「健康経営推進企業」として認定します。

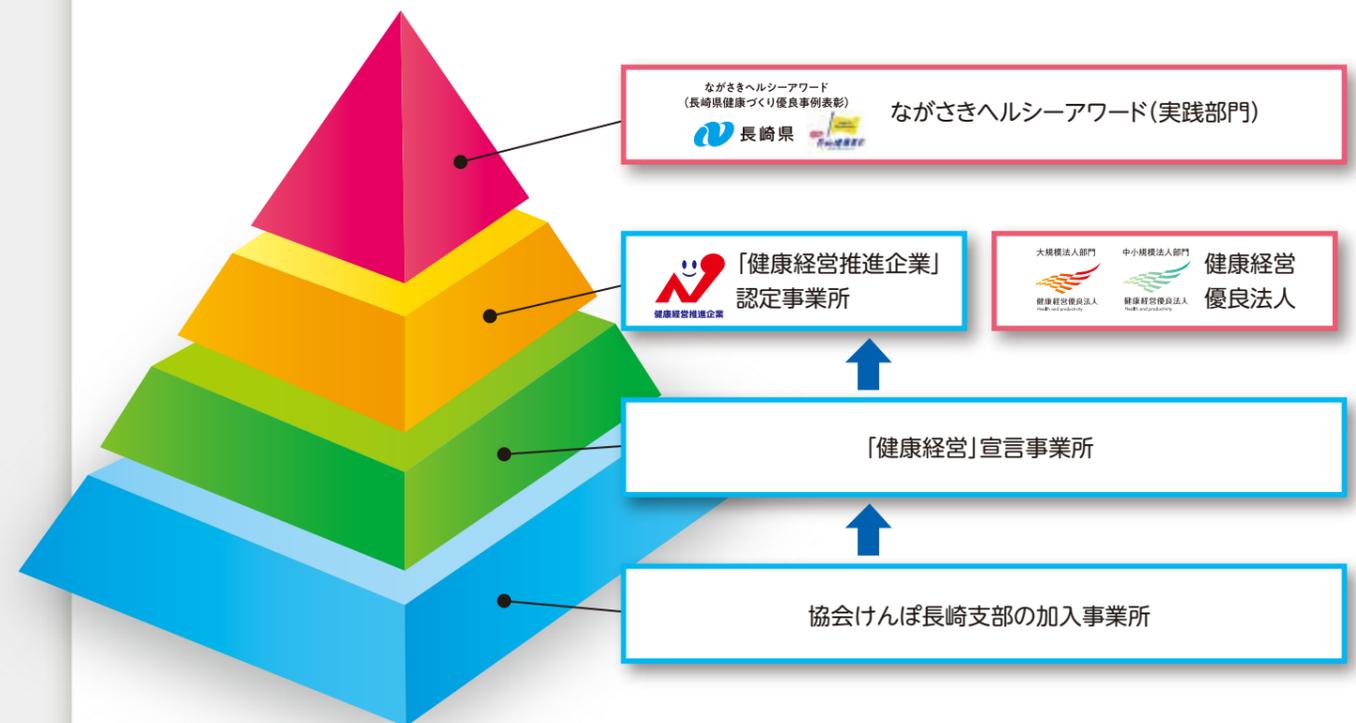


「健康経営推進企業」として認定された事業所様の中で、他社の模範となる顕著な成果をあげられた事業所様を、ながさきヘルシーアワード(長崎県健康づくり優良事例表彰)の実践部門にて、長崎県知事と協会けんぽ長崎支部長の連名で表彰します。



「健康経営」宣言後、特に優良な健康経営を実践している中小企業等を経産省・厚生省が策定した全国統一基準に基づき、日本健康会議が認定します(原則1年に1回)。「健康経営優良法人2022」認定については、協会けんぽ長崎支部の「健康経営」宣言事業所のうち、大規模法人部門が7社、中小規模法人部門で96社認定されています。

各認定制度の位置づけイメージ



扇精光グループ



健康経営推進企業 2022年認定

所在地 長崎市田中町585番地5 電話 095-839-2111
業種 専門・技術サービス業、卸売業 従業員数 222名



【事業内容】

創業以来、「信念笑顔」の社是のもと、公共分野における「災害復旧」「まちづくり」や、官公庁・教育機関への「IT環境ソリューション」の提供など、地域社会に根ざした事業を広く展開してまいりました。各事業会社の独自性とシナジー効果の最大化に努め、豊かでより良い社会の実現のためにこれからも取り組んでいきます。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

事業を継続していくためには、原動力となる社員の活力が必要不可欠です。「会社の成長」「社員の幸せ」「社会貢献」を一体とした経営理念のもと、これまでも社員の健康保持・増進のための環境づくりや制度の充実に継続して取り組んできました。健康意識を高めるきっかけをつくることで、会社の取り組みが更に促進され、企業認知度の向上にも繋がると思い「健康経営」宣言事業に参加いたしました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

社員が心身ともに健康で、働きやすさや働きがいを実感できる職場環境を実現することは、生き生きと能力を発揮できる強い組織を作り、会社の持続的な成長に繋がっていくものと思います。健康経営の側面から見えてくる様々な課題について、これまで以上に社員を巻き込んだPDCAサイクルを回しながら向き合い、一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組む風土の醸成を目指してまいります。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 社員の健康保持・増進に役立てるため、会社独自に検査項目を追加しています。
- 対象社員の受診率は毎年100%です。
- 「メタボリックシンドローム該当率の低減」をグループ目標にすることで、生活習慣病予防に対する意識を高め、受診促進を図っています。

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 病気の早期発見・早期治療につなげるため、産業医指導による二次検査の受診勧奨を行い、受診報告書の提出を義務化しています。
- 保健指導については、目的や効果に関する情報を配信する等、利用率100%を目指した働きかけを行っています。また、オンライン面談を活用することで、社員が利用しやすい環境を整備しています。

メンタルヘルスへの取り組み

- 教育研修や情報提供を通して、「心の健康を自分で管理する」セルフケアを促進し、メンタルヘルス疾患の未然防止・早期発見のための支援を行っています。
- 「メンター制度」を導入しており、年齢の近い先輩社員が、新入社員のメンタル面やキャリア形成のサポート役を担っています。気軽に相談しやすい環境をつくることで、精神的な支えとなり、コミュニケーション活性化にもつながっています。

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 外出先やテレワーク勤務を含めて、就業時間内の禁煙を徹底しています。
- 「禁煙月間」を定め、喫煙・受動喫煙による健康リスク低減のための呼びかけを行っています。
- 禁煙外来の費用補助や、禁煙成功者へのインセンティブの付与等、卒煙へのチャレンジを支援しています。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 毎朝のラジオ体操は、長年続けている取り組みの一つです。過去には、ラジオ体操の普及奨励に寄与した団体として九州地方表彰を受賞しました。
- 健康づくりに役立つ様々な情報をグループウェアで定期的に配信し、ヘルスリテラシーの向上に取り組んでいます。
- インフルエンザ予防接種の費用は全額会社が負担しており、集団予防接種を実施しています。



一日のスタートはラジオ体操から! 各社の健康づくり担当者が「健康情報」を毎月配信しています。

長崎電建工業株式会社



健康経営推進企業 2018年認定

所在地 長崎市北陽町934番地6 電話 095-857-8000
業種 設備工事業 従業員数 88名



【事業内容】

情報通信工事・電気設備工事・太陽光システム販売・施工
創業以来、NTT関連の工事を主体に、併せて電気工事も行っています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

幸せとは、まさに「健康第一」が最も願望であると思っています。自分の幸せ、家族の幸せこそが人間社会を繁栄させています。その延長上に会社経営が成り立っており、すなわち健康経営の役割は非常に重要と考えます。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

従業員の健康こそが会社の財産である。従業員が未永く働き続けることが出来る環境を整えることが会社の使命であると考えています。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 全社員を対象に毎年10月に実施。1か月間の毎日の受診者を1か月前に特定し、全員受診に向け総務部が直接管理をしています。
- 女性社員全員の婦人科健診(任意)を全額会社負担。
- 各社員の個人所有スマホで過去の健康診断結果を見られるようにし、予防健診の意識向上を図っています。

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 毎年の「健康結果通知票」の記載の注意事項に基づき、社員個々に対し、追加健診を個別指導。
- 指名された保健指導対象者は、総務部でスケジュール管理し、全員個別面談まで完了させています。

メンタルヘルスへの取り組み

- ストレスチェックの結果に基づき、本人との面談後、産業医による面接指導の実施。
- 私的問題などを含め、総務部に相談窓口を設置。
- 問題が個人毎に生じた場合は、総務部長が案件毎に対応。
- 令和4年1月より全従業員に「無料健康相談ダイヤル会員登録」を配布、24時間メンタル面も含めた健康相談をスタート。

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 建物内は全ての部屋で禁煙とし、喫煙者向けに、各階にあった「喫煙用ブース」を無くし、建物外(1か所)に集約。
- 営業車輦内では禁煙。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 朝礼の始業開始前に、全員でラジオ体操を継続実施。
- 夏は熱中症対策の一環として、ポカリ飲料、塩あめ等無料配布。
- 冬はマスク、使い捨てカイロを常備し、無料で全員に配布。
- 令和2年1月より社員向け「病院入院医療費用保険」制度をスタート。
- 事務所内の各部屋に空気清浄加湿器を設置。
- 社内行事として、マラソン大会(年1回)、ソフトボール大会(年2回)、ポウリング大会(年1回)、社内慰安旅行(2年に1回)⇒コロナ禍もありここ数年実施していません。
- 新型自動血圧測定器を設置。
- 週1回水曜日の「ノー残業デー」を朝礼で告知。
- 水洗箇所(トイレ含む)の自動化。
- 布タオルから紙タオルに変更。



ソフトボール大会を通じた健康活動及び、社員間のコミュニケーションにより一体感が図られます。



ラジオ体操の様子。毎日体を労わりながら頑張っています。

医療法人秋桜会



所在地 長崎市京泊3丁目30番3号 電話 095-850-6866
業種 医療業・保健衛生 従業員数 200名



健康経営推進企業 2021年認定

健康経営優良法人2022 認定

【事業内容】

診療所を母体として、福祉事業である居宅支援事業や老人保健施設やグループホームの入所系の施設、デイサービスやデイケアなどの通所系のサービスを行っています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

人員不足がきっかけです。今まで行っていた福利厚生が健康経営に直結していることを知り、制度を法人内外に表示することで、在籍の職員に改めて制度を利用してもらったり、求職者へのアピールポイントとして活用し職員の定着につなげたいと考えた為です。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

職員の労働負荷の軽減や、怪我や病気などもしもの時の不安を取り除くことで安心して働く事のできる職場環境を作り、職員に信頼される企業になることです。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み!

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

診療所が母体の法人であることから、職員はほぼ100%健診を受けています。その結果、要受診や要注意等の項目がある場合は上司より再診や定期的な受診を進め、また健診担当の産業医が気になる職員について面談を行っています。

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

協会けんぽに協力して頂き、面談日の計画を早めに立てることでシフト作成前に職員に通知ができ、保健指導を業務の一環として行うようにしています。

メンタルヘルスへの取り組み

相談窓口を設置し、相談しやすい環境づくりに取り組んでいます。事業所の規模に関わらず、ストレスチェックを実施、集団分析を行っています。休職からの復帰時には産業医が労務担当者や主治医と連携し、無理のない職場復帰支援に取り組んでいます。

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

施設内には喫煙所を設けず野外に喫煙所を設けています。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

クラブ活動を推奨し、フットサルやソフトボールなどの練習費や大会参加費を負担しています。V・ファーレン長崎のサポーターとなり、チケットを無償で職員に配布しており、スポーツに触れ合う機会を増やしています。また、施設が保有している運動器具の使用を認め、勤務後に利用できるようにしています。

その他の取り組み

診療所で受診する際の費用を法人が負担し、早めに受診することで健康管理を行えるようにしています。また、法人で職員に医療保険+三大疾病対象の保険を掛けることで、もしもの時も安心して働ける環境を整備しています。



法人の取り組みの1つであるフットサルチーム。



スポーツ奨励の一環として九州プロレスへの協賛。

東七株式会社



健康経営推進企業 2021年認定

ながさきヘルシーアワード 実践部門2021年度受賞・継続部門2022年度受賞



所在地 佐世保市瀬戸越4丁目1318-1 電話 0956-41-0777
業種 卸売業 従業員数 292名



【事業内容】

当社は「よか市民企業となろう」を合言葉に、長崎県・佐賀県エリアにおいて医療用医薬品の卸売事業を展開し、医薬品の的確な供給と相談機能を通じて、地域医療の発展へ貢献することを目指しています。「地域の人々、お得意さま、患者さま全ての人」の「健康」のお役に立つことが当社の社会的使命と考えています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

「健康」をテーマとする企業として、まずは社員の「心と身体」の健康増進が重要であると考えたのがきっかけです。全社員が健康に対し高い意識を持つことで病気・事故リスクの低下のみならず、生産性が向上し会社全体が活性化すると考えています。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

社員の「心と身体」が健康であり、日々成長し続けることができる環境づくりを目指しています。また、SDGsの一環として社員の健康と同時に、医薬品を通じて地域の人々が持続的に「健康」を保つことができる社会づくりに貢献していきたいと考えています。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み!

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

健診内容充実化のために胃カメラの追加費用や各種がん検診および付加健診等の受診にかかる費用を全て会社負担としています。確実な健診受診のためにも、就業時間内の受診を認めており、医療機関との日程調整の取りまとめを会社で行っています。

メンタルヘルスへの取り組み

従業員50名未満の事業所を含む全社員をストレスチェックの対象とし、高ストレス者は外部産業医との面談機会を設けています。また、結果をもとに安全衛生委員会で分析し、所属長へフィードバックし、職場環境の改善を促しています。



朝起きて水を1杯や温かい湯船につかる等のゆるく続けられるタスクをクリアするとポイントが溜まります!

チームの平均歩数で争い、上位10チームを表彰!表彰チームは、平均12,000歩/日を達成しています!

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

会社敷地内は全面禁煙としています。業務時間内・社用車内も禁煙とし受動喫煙防止に向けた取り組みを行っています。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 全社員参加型のウォーキングイベントを開催しています。2022年は部署対抗チーム戦を開催し、運動機会の促進と社内コミュニケーションの活性化を図りました。
- 社内の自動販売機を全台入替し、健康行動を継続的に行うことでポイントを貯める健康行動促進アプリ「サントリー+」を導入しました。
- 福利厚生サービス「ベネフィット・ステーション」による、宿泊補助や映画鑑賞補助を行い、休日のリフレッシュタイムの充実化を促進しています。
- インフルエンザウイルス罹患防止のため全社員のワクチン接種にかかる費用を全額会社負担としています。
- 関連会社の管理栄養士が作成する健康レシピを月に1度配信し食生活改善を促進しています。
- 勤怠管理システムを活用し、時間外労働の削減や有給休暇の取得促進を行っています。

株式会社大光食品



所在地 島原市本町甲183-1 電話 0957-64-4750
業種 食料品・たばこ製造業 従業員数 227名



健康経営推進企業 2021年認定

健康経営優良法人2022 認定

【事業内容】

食肉処理、食肉販売、飼料販売、食肉製品製造販売、調理冷凍食品製造販売など

「健康経営」に取り組んだきっかけ

当社の経営理念の一つである「社員の健康とよりの追及に努力をばらう」にもとづき、従業員にとって働きやすい職場作りをしたいという思いと、長崎県の中でも特に人口の減少や少子高齢化が著しい島原半島において人材の確保には苦戦しているため、会社の魅力づけの一つとして、健康経営に取り組み始めました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

従業員のエンゲージメント向上とともに、一人ひとりが健康で生き生き働くことで生産性の向上を目指します。また、従業員が安心して働くことができる職場として企業のイメージアップを計り、採用力の向上にも繋げていきたいです。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

本社の健康診断担当者が全事業所の健康診断を一括で手配しており、35歳以上の健康保険加入者全員に生活習慣病予防健診を実施しています。また、当社では健診車を利用しており、多くの従業員が会社で一緒に健康診断を受診することができます。会社で受診できなかった従業員がいた場合には、地域の医療機関へ会社の健康診断担当者より予約を入れており、定期健康診断を100%受診させています。

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

二次検査の対象になった従業員に対し治療費の一部を会社が補助することで、治療の徹底に取り組んでいます。また、本社の健康診断担当者が全事業所の特定保健指導の日程調整を一括で行い、対象者全員が利用できるように手配しています。

メンタルヘルスへの取り組み

50人未満の事業所も含めた全事業所でストレスチェックを実施しています。また、社内にメンタルヘルスやハラスメント等に関する総合的な相談窓口も設置しています。

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

屋外の喫煙スペースや喫煙室の設置により、全事業所において完全分煙化を実施しています。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 社内レクリエーションとして、ミニバレーボール大会を開催し、運動機会を提供。
- 会社の全額負担で全従業員にインフルエンザ予防接種を実施。
- 社内に感染症予防の対策室を設置し、会社の方針や予防法などの情報を共有。
- 自動販売機でのカロリー表示および健康に配慮した飲料の販売。



健診車を利用し、会社での健康診断を実施しています!



自動販売機に健康に配慮した飲料を取り入れ、従業員の健康を支援しています。

株式会社トータル



所在地 諫早市小川町1267 RDビル2F-A 電話 0957-22-8300
業種 金融・保険業 従業員数 46名



健康経営推進企業 2021年認定

ながさきヘルシーアワード
実践部門2019年度受賞・継続部門2021年度、2022年度受賞

健康経営優良法人2022 認定

【事業内容】

損害保険代理店業務、生命保険の募集関連業務、カーリース、宅配水(クリクラ)

「健康経営」に取り組んだきっかけ

当社のロゴマークは、桜の木です。「社員は花、幹は会社。社員みんなで笑顔の花を咲かせよう」という理念があります。人生100年時代に突入したと言われるいま、人生の大半を過ごす職場において、社員スタッフみんなが笑顔でいれるよう、心身の健康作りに取り組むことになりました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

当社の原動力は社員の「活力」です。そしてその「活力」は、心身の健康の上に成り立つものです。そして社員の健康は当社にとっての「財産」と考えています。健康に対する意識付け・予防への取り組みを積極的に行い、活気ある職場環境の実現と地域に根ざした企業として成長を目指します。



「健康経営」宣言 わが社の取り組み

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 健診担当者からの告知、呼びかけ、全体会議での周知徹底。
- 健診の予約から進捗、再予約、一覧管理などを担当者にて一括手配。
- リフレッシュスペースへのポスター掲示。

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 社員全員に特定保健指導(自社個室)を推奨。
- 特定保健指導に要した時間は出勤扱いとし給与を支給。
- 特定保健指導の出勤扱いを社員就業規則(安全衛生管理規程)に追加。

メンタルヘルスへの取り組み

- 社内での相談窓口を設置。
- 社外にも無料相談窓口を設置。
- 精神的不調で欠勤し、復帰する際は勤務時間短縮や業務内容の軽減について、支援スタッフが相談に応じる。

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

講師を招き「たばこが及ぼす健康被害について」のセミナー開催。望まない受動喫煙をなくすため、まずは「たばこが及ぼす健康被害」について学びました。喫煙者には禁煙を推奨しています。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 『みんなでU(運動)・Y(野菜)・K(健康)キャンペーン』で楽しみながら健康づくりを実践中!
- スーパーフードのゴーヤを毎年苗から育て、収穫後はジュースにして飲み、皆で健康を願います。
- 定期的に「手作り野菜弁当の日」を開催。老若男女、自慢の腕を振るって野菜中心のお弁当作り。見せあいながら楽しく食べます。
- ながさきヘルシーアワード受賞記念品のエアロバイクやウォーキングマシン、懸垂マシンをリフレッシュスペースに設置。すきま時間や休憩中に利用しています。
- 毎朝朝礼前にラジオ体操実施
- 各イベントは、健康増進委員会のメンバーが運営。楽しく、無理なくをモットーに企画しています。(4名)



愛情たっぷりに育てるゴーヤは美味しさ倍増です。



全体進捗の「見える化」をすることで参加率アップ!

株式会社ホンダ長崎



所在地 諫早市幸町301番地1 電話 0957-24-1212
業種 飲食料品以外の小売業 従業員数 30名



健康経営推進企業 2022年認定

健康経営優良法人2022 認定

【事業内容】

当社は今年創業62年目を迎える、地元根付いた自動車販売会社です。現在諫早市と大村市に拠点を置き、県央・島原から長崎市まで広いエリアをカバーしています。「クルマを通してお客様と地域社会に奉仕する」ことを社是として活動しています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

「経営者も社員も良い仕事をするため、楽しい人生を送るために健康でいること。」お客様に良質なサービスを提供するには、このことが重要であるという思いから取り組みを始めました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

会社も社員も、心身の健康を通じて「安心・安全・心地よい」職場環境を体現して行くこと。そのために必要なメンタルヘルスケアなどのサポート体制をさらに充実させ、より良いキャリア形成にもつなげて行くことです。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 担当者が全対象社員の受診医療機関と予定日を編成・調整し、未受診者の発生を防止しています。
- 受診の費用は全額会社負担としています。
- 受診は出勤扱いとし、休日に受診した社員には別途有給休暇を付与しています。

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 受診結果により要精密検査・治療者を把握しています。
- 対象者に受診状況聞き取りを行い、受診勧奨を実施しています。
- 協会けんぽ担当者と連携し、勤務中の保健指導を実施しています。

メンタルヘルスへの取り組み

- 管理職がメンタルヘルス相談窓口を設置しています。
- 月に一回、各部門長がハラスメント発生の有無を相互に点検しています。
- 損保会社の「簡易版ストレスチェックサービス」を活用しています。

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 客用喫煙所を除き、屋内禁煙を実施しています。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 毎週月曜日を「ノー残業デー」とし、全社員の定時退社を推進しています。
- 毎週金曜日に近隣地域への奉仕活動を兼ねて20分から30分の「ゴミ拾いウォーキング」を実施しています。(猛暑日や荒天時は中止)

その他の取り組み

全社員が毎朝出勤前に「Nチャット」で体温確認と管理者への報告を実施しています。



毎朝礼で発声練習(声出し)とラジオ体操を実施しています。



「ゴミ拾いウォーキング」もまた楽しいひと時です。

長崎空港ビルディング株式会社



所在地 大村市箕島町593番地 電話 0957-52-5002
業種 その他の運輸業 従業員数 259名



健康経営推進企業 2017年認定

【事業内容】

長崎空港旅客ターミナルビルの「施設運営」「案内サービス」に加え、「売店」や「レストラン」運営、航空会社の「地上支援業務」や「旅行業」など、空港に関する多角的な事業を行っています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

お客様へよりよいサービスを提供する上で、社員が健康で生き生きと働ける環境づくりが何よりも重要であるとの思いから、健康経営に関する取り組みを進めております。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

お客様が「安全」にかつ安心して長崎空港をご利用いただくには、長崎空港で働く当社社員が健康で生き生きと働くこと、その環境づくりが重要です。これからも、健康経営を通じて、社員が安心して働ける環境づくりに取り組んでまいります。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

定期健康診断受診率100%に加え、乳がん・子宮頸がん検査実施に係る費用全額補助や、前立腺がん・眼底検査などのオプション検診費用を一人2,000円を上限に会社補助を行っています。

メンタルヘルスへの取り組み

- メンタルヘルスに対する社外相談窓口設置や年1回のストレスチェック及び高ストレス者の産業医面談の推奨を実施しています。
- 全社員を対象としたセルフケア、及び管理職を対象としたラインケアに関するE-ラーニングを年2回実施し、全社員がメンタルヘルスに対する理解を深めるようにしています。



地元大村市の駅伝大会に参加し、チーム全員で力を合わせタスキをつなぎました。



安全で快適なオフィスで、仕事もはかどります!

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

特定保健指導対象者へは、人事担当者にて対象者のスケジュールを個別に調整、社内会議室・WEB面談ツールを会社で用意し、対象者全員の特定保健指導受入れに繋がっています。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 社員の健康増進を目的に、ウォーキングアプリを導入しました。このウォーキングアプリを活用し年に数回ウォーキングイベントを実施し、個人対抗戦や部署対抗戦などランキング上位者へは景品を贈呈するなど、社員が楽しみながら健康増進を図っています。
- 年1回の大村市駅伝大会への参加や、地域貢献事業として実施するスポーツ大会への社内チームの参加など、スポーツ活動を通じ健康増進とコミュニケーション向上に繋がっています。

その他の取り組み

ワークプレイス改革として、2022年9月よりこれまで分散していた各部署のオフィスをワンフロアに集約しました。フリーワークスペースやミーティングスペースを設けるなど働きやすい職場環境となったほか、換気設備の充実による感染症対策や、二重サッシによる騒音対策、各電気配線などを床下に収納することによる転倒防止に配慮したOAフロアなど、安全安心に働ける職場環境づくりに努めています。

株式会社 大川建設工業



所在地 対馬市上対馬町比田勝956-12 電話 0920-86-2695
業種 総合工事業 従業員数 64名



健康経営推進企業
2019年認定

【事業内容】

港湾・漁港工事業、土木工事業、生コン事業、貸切バス事業

「健康経営」に取り組んだきっかけ

会社の基盤は、社員一人一人が心身ともに健康で、元気でやりがいを持ち、個々の技量を発揮することで経営戦略が図れると考えています。

そのためには、社員の日頃からの「健康づくり」に対する意識の高揚が重要と考え、健康経営に取り組むようになりました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

社員の健康の保持・増進を図ることで、安心して仕事に従事できる体制づくりに努め、やる気を促すことで、生産性の向上や業績の向上等を目指していきたいと考えています。



「健康経営」宣言 わが社の取り組み!

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

仕事に支障をきたさないよう日程調整し、全社員が勤務時間内に受診できる体制づくりを行っています。

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

受診により、高数値・再検査等の結果となった場合、再検査等の適正な指導を行い、社員の健康に対する意識の高揚を図るよう努めています。また、必要に応じて家族への連絡を行うようにしています。保健指導も対象者に対して日程調整を行い、勤務時間中に勤務場所で個人情報保護を勘案し、行えるよう努めています。

メンタルヘルスへの取り組み

本社に担当者を設け、個人情報保護を遵守し、いつでも報告・連絡・相談ができ、必要に応じ病院等の受診を勧める体制づくりに努めています。

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

受動喫煙対策として、喫煙場所を屋上に設置しています。屋上に設置することで、愛煙家の階段の昇降による運動不足の解消・健康づくりへの一助及び減煙できる体制づくりに努めています。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

本社・現場事務所等において、始業開始前にラジオ体操を行っています。また、デスクワークの多い事務所等では、簡単なストレッチ方法が解説されたポスターを掲示(周知)し、休憩時間や仕事の合間にストレッチができるようにしています。特に現場社員には、夏場の熱中症対策として、空調服の支給や飲料水がいつでも摂取できるウォーターサーバーを事務所に設置したり、冬場には低体温対策として、ヒーター付きベスト等の支給を行っています。



本社事務所内においての「始業開始前のラジオ体操」。



本社事務所内においての「仕事の合間のストレッチ」。

社会福祉法人五島会



健康経営推進企業
2018年認定



所在地 五島市吉久木町908番地1 電話 0959-74-2131
業種 社会保険・社会福祉・介護事業 従業員数 141名

【事業内容】

社会福祉法人を母体として介護老人保健施設・グループホーム・有料老人ホーム、生活支援ハウスを運営。「目配り・気配り・心配り」を法人の理念とし、サービスを受ける利用者の満足、サービスを提供する職員の満足を追求し、質の高いサービスを提供しています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

介護の仕事は、早出勤や夜勤業務と不規則な生活が続くことから、生活習慣の改善が必要な職員が多かった。それが健康診断を充実させるきっかけとなり、悪性腫瘍の早期発見によって職員の命を救うことができた。健康経営によって早期発見・早期治療につなげることが事業主としての使命と考えています。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

健康であってこそ仕事に取り組めると信じている。職員の確保が難しい時代だからこそ、健康経営を通して健康で生き甲斐をもって長く働くことのできる職員が増えることで安定した職員雇用につながる。職員の健康こそが事業の継続につながる信じて取り組んでいきたい。



「健康経営」宣言 わが社の取り組み!

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 35歳以上の被保険者は全員生活習慣病予防健診を受診。
- 担当者が一括して健診機関の予約・日程調整を行うことで、全職員の確実な受診につながっています。

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 保健師による指導100%により生活習慣が改善!
- 法人として対象者には保健指導を義務付け、確実に指導・面談が受けられるように、日程の調整を行い、利用しやすい環境を整えています。
- 再検査対象の職員には産業医からの説明と早期受診の声掛けや受診のための有休取得の調整を行っています。

メンタルヘルスへの取り組み

- 全社員を対象にストレスチェックを実施しています。加えて結果に基づき産業医からのアドバイスやメンタルヘルス相談窓口を設置しています。また、年1回ハラスメントの研修を実施しています。
- 職員有志による焼肉パーティーを開催。ほぼ全職員が参加することで、楽しみや息抜きにつながっています。

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 屋外に喫煙場所を設置し、屋内禁煙を徹底しています。
- 喫煙者には個別に対話を通して機会あるごとに禁煙をお願いしています。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 法人開設以来、32年間毎日ラジオ体操を実施しています。これも継続することで職員の健康増進につながっていると思います。また、健康経営企業として腰痛防止にも力を入れており、午前中のラジオ体操に加え、午後のストレッチ体操(10分間)も効果をもたらしています。
- 法人内にて無料でインフルエンザ予防接種を実施しています。
- 職員の感染に対する意識が強く、この3年間で施設からコロナ感染者を出すことなく取り組んでいます。



腰痛防止のためのストレッチ(午後10分間)。



32年間 毎日行っているラジオ体操第1・第2。

宅島建設株式会社



所在地 雲仙市小浜町南本町7番地22 電話 0957-75-0222
業種 総合工事業 従業員数 100名



健康経営推進企業 2021年認定

健康経営優良法人2022 認定

【事業内容】

土木工事である道路も橋も、建築工事である病院やマンションも、人の生活には欠かせない重要な要素であり、私たちの「夢をかたちに」というスローガンには、お客様の目的や要望、想いを反映させるという心構えが込められています。これまで培った経験と技術を活かして、安心・安全で快適な住宅を提供し、地域の皆様の期待と信頼に応えていきます。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

社員の平均年齢上昇に伴い肥満や要再検査の対象者が増え、会社全体で「健康経営」に取り組み、安心して働ける職場づくりを行う必要があると考えたことが始まりです。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

社員の健康保持・増進に積極的に取り組み、活力向上や生産性の向上に繋がりたいと考えています。「健康経営」を通して病気の早期発見や予防に努め、明るく元気に働ける職場の実現と社員の健康へ対する意識改革を目指します。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み!

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 担当者による一括申込を行い、40歳以上を対象に5年おきに特定健診の受診を推奨しています。
- 人間ドックやPETを希望する者には会社が費用を補助し、社員の健康を維持できるよう努めています。

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 健診後に受診結果をもとに治療が必要な社員へ再検査を促しています。
- 保健指導対象者については担当者が協会けんぽと日程等を調整し、特定保健指導を実施、生活習慣病改善に働きかけています。

メンタルヘルスへの取り組み

- 社員がメンタルや健康等について相談できる窓口を社内、社外に設置しています。
- 社内：目安箱(グループウェアに掲示、メールにて受付)を設置いつでも相談できる環境へ。
- 社外：保険会社のサービスを社員へ案内。

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 建物内禁煙とし、喫煙所は事務所から数十メートル離れたところに設置しています。
- 文書や啓発ポスターを掲示し、喫煙や受動喫煙を防止するよう取り組んでいます。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

インフルエンザワクチンの半額補助や会社で治療費補助保険に加入し、治療費や入院費を会社で支援しています。また毎朝のラジオ体操や毎月1日に参加者を募り、参道ハイキングを実施しています。10月にはNBC企業対抗運動会に宅島グループで参加し、グループ間のコミュニケーションを図るとともに運動不足の解消を目指しています。



宅島グループで企業対抗運動会に参加! チームワークを高めることができました。



現場では下請さんも一緒にラジオ体操に取り組んでいます!

岩永工業株式会社



所在地 西彼杵郡時津町西時津郷1000-137 電話 095-882-2511
業種 金属工業 従業員数 77名



健康経営推進企業 2020年認定

健康経営優良法人2022 認定

【事業内容】

創業以来培ってきた技術や経験・実績、そして地域との繋がりによって建築の様々な分野に業務を拡げてきました。鉄鋼構造物をはじめとする建築事業、橋梁・水門や一般土木事業を請負っています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

保険の代理店より取得を奨められたのが、健康経営に取り組むきっかけになりました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

従業員が健康で生き生きと働ける職場環境を整えることが、人材定着率の向上や医療費抑制につながり、従業員の健康状態やメンタルヘルスの改善が、業務の効率化の後押しにもなると考えています。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み!

生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

全従業員が同じ日に受診できるように、移動健診車での健康診断を実施しています。その日に休んだ者についても近隣の医療機関での受診を予約し、確実に受診させるようにフォローします。

健診受診結果による治療の徹底と保健指導の活用への取り組み

受診結果で要再検査等になった者には、個別に受診を勧めるようにしています。また、技能実習生は、彼らだけでは医療機関の受診が難しいので、病院へ付き添う等のフォローもしています。特定保健指導についても、案内が届いてからスケジュールを組み、半強制的に就業時間中に保健指導を受けさせるようにしています。

メンタルヘルスへの取り組み

健康診断時にメンタルチェックを行うようにしています。

禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 業務時間は禁煙となっており、休み時間のみ決められた喫煙場所でだけ喫煙を許可しています。
- 禁煙外来への治療費補助の制度を作って、喫煙者に周知しています。

事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 始業開始と同時に、社内放送でラジオ体操を流し、朝礼前にラジオ体操をするよう徹底しています。
- 事務所では、エレベーターを使わず階段を使う事を推奨しています。



ラジオ体操の放送があり、身体を動かすことで身体機能の改善と職場における安全面での効果を狙っています。



社内でのBBQを実施しました。普段は接点が少ない部署間でのコミュニケーションが出来て大変良かったです。